[®] 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-50325

@Int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和61年(1986)3月12日

H 01 G // H 01 G 9/05 1/14 9/04

Z-7435-5E 7924-5E

Z-7924-5E

審査請求 未請求 発明の数 1 (全 3頁)

60発明の名称 電子部品

> ②特 願 昭59-171490

❷出 願 昭59(1984)8月20日

⑫発 眀 者 大

森 蔵 実 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社內

門真市大字門真1006番地

眀 者 砂発

功

門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

⑪出 願 人 松下電器産業株式会社

20代 理 人 弁理士 星野 恒司

阴

1. 発明の名称 電子部品

2. 特許請求の範囲

金属板を打抜き、あるいはエッチング加工して 相対向する突出部を設け、該突出部を陰極端子お よび陽極端子としてコンデンサ素子の強種および 陽極と接続し、外装として周囲に樹脂で被覆する 樹脂モールド型板状端子電子部品において、陰極 端子および陽極端子の樹脂埋込み部分の端子に該 **縮子の幅方向に凸部を設けたことを特徴とする電** 子部品。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、樹脂モールド型板状雑子電子部品に 関するものである。

(従来例の構成とその問題点)

従来この種のモールド型板状端子電子部品は、 金属板を打抜き、あるいはエッチング加工して、 相対向する突出部を設け、その突出部を陰極機子

および隣極端子としてコンデンサ素子の陰極部お よび勝極部を接続し、外装として機脂モールドを 行なうが、この場合、外装から突出した陰極外部 金属端子および陽極外部金属端子に外数樹脂から 引き抜こうとする応力が加わったとき、樹脂埋込 み部分の金属端子部分と外装樹脂との密着が弱く、 また横脂埋込み部分の金属端子と外装樹脂とに引 っかかりがないので外装樹脂から陰極金属端子や 陽極金属端子が引き抜けやすい欠点があった。ま たこれが内部コンデンサ素子にも影響を与え、コ ンデンサの特性を不安定にする要素にもなってい た。

(発明の目的)

本発明の目的は、従来例の欠点を解消し、破損 外部金属端子および陽極外部金属端子に、その端 子を外数樹脂から引き抜こうとする応力が加わっ ても容易に引き抜けなくすることおよび安定な特 性のコンデンサを提供することである。

(発明の構成)

本発明の電子部品は、金属板を打ち抜き、ある

特開昭 61-50325(2)

いはエッチング加工して相対向する突出部を設け、 その突出部を陰極端子および階極端子としてコン デンサ奈子の陰極および階極と接続し、外装とし て周囲に樹脂で被覆する横順モールド型板状魄子 電子部品において陰極端子および陽極端子の樹脂 埋込み部分の端子に、その端子の報方向に凸部を 設けたものである。

(実施例の説明)

本発明の一実施例を第2図ないし第4図に基づいて説明する。なお、説明の便宜上、第1図の従来例の構造から説明する。

第1図は従来例の電子部品の内部透視図である。 同図において、1は陽極金属端子樹脂埋込み部分 であり、2は陰極金属端子樹脂埋込み部分である。 3はコンデンサ素子、4は外装樹脂、5は陰極外 部金属端子、6は陽極外部金属端子であり、7は コンデンサ素子受の風曲郎を示している。

第2図(a)は本発明による電子部品の内部透視 図である。第1図と同じ部分には同じ符号を付し 説明を省略する。本実施例においては賭極金属増 子の樹脂埋込み部分1に凸部8を設け、陰極金属 端子樹脂埋込み部分2に凸部9を設けてある。

第2図(b)は本発明の電子部品の平面内部透視図、第3図および第4図は本発明の電子部品の2 種類の金属端子の平面圏で、第2図と対向する符号はそれぞれ同一部分を示す。

第5図は従来品と本発明による製品の階極側編子引き抜き強度の比較を示したチャート図である。 両図において10は凸部の無い従来品の金属編子を 使用した場合の引き抜き強度を示し5kgないし 15kgで非常に弱いが、11は本発明の凸部のある金 属端子を使用した引き抜き強度であり25kg以上を 示している。

(発明の効果)

本発明によれば、板状金属類子の樹脂埋込み部分の金属端子に凸部を設けることにより、陰極金属端子、陽極金属端子の引き抜き強度を向上させる効果があり、特に陽極のようにコンデンサ素子受けの屈曲部のないものに対して効果が大である。
4. 図面の簡単な説明

第1回は従来例の電子部品の内部透視図、第2回(a)は本発明の一実施例による電子部品の内部透視図、第2回(b)は同平面内部透視図、第3回および第4回は同電子部品の各種金属端子の平面図、第5回は従来品と本発明品の引き抜き強度比較チャート図である。

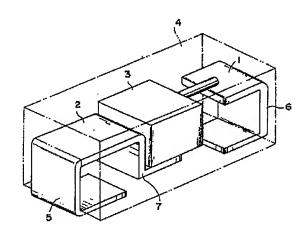
1 … 陽極金属端子樹脂埋込み部分、 2 … 陰極金属端子樹脂埋込み部分、 3 … コンデンサ素子、 4 … 外装樹脂、 5 … 陰極外部金属端子、 7 … コンデンサ素子受の風曲部、 8 … 陽極外部金属端子の凸部、 9 … 陰極外部金属端子の凸部、 9 … 陰極外部金属端子の凸部、 10 … 従来品の金属端子による引き抜き強度、11 … 本発明品の金属端子による引き抜き強度、

特許出願人 松下電器產業株式会社

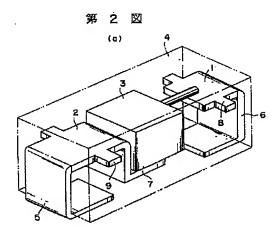
化缩人 幫 肝 恒

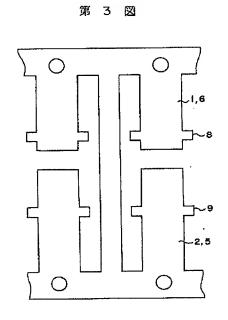


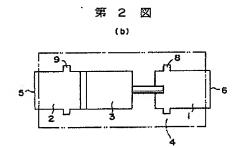
第 1 図



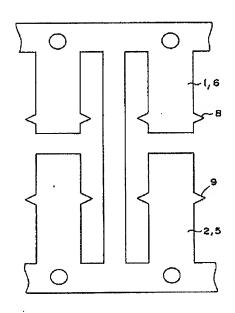
特開昭61-50325(3)







第 4 図



解 5 図

